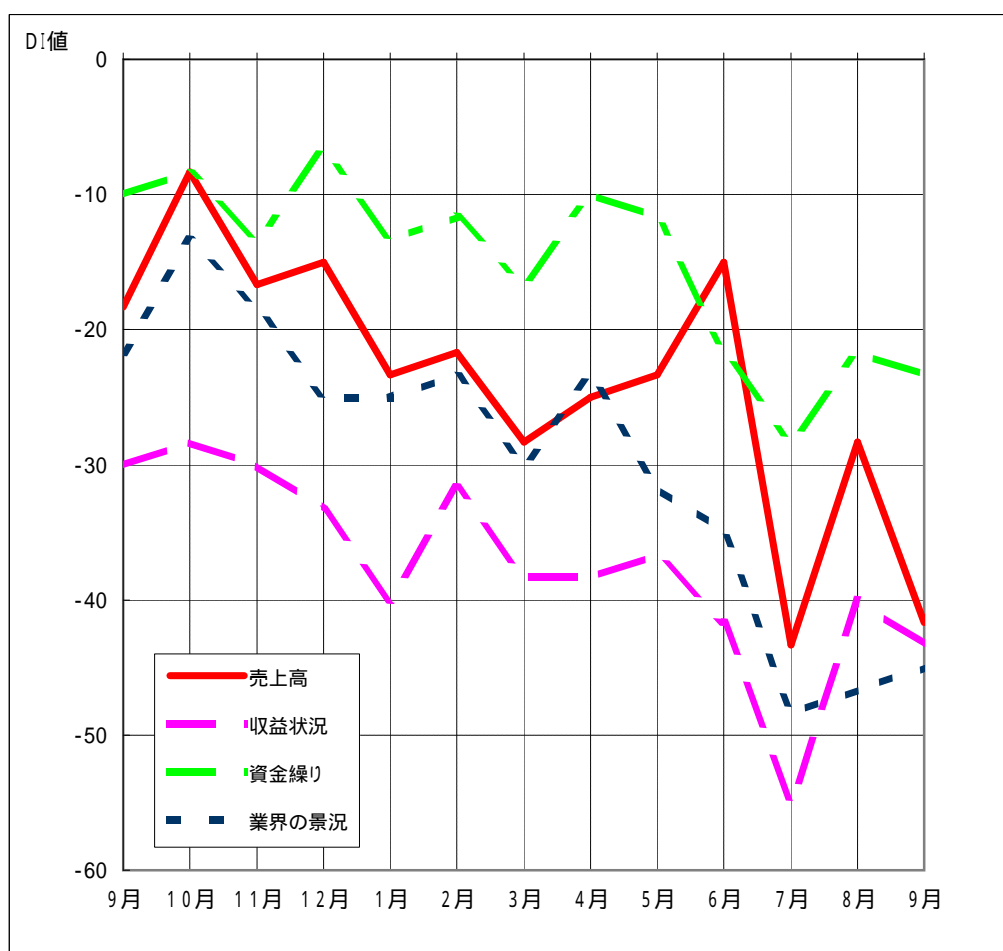


## 業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成18年9月～平成19年9月

単位:ポイント



|       | H18   |       |       |       | H19   |       |       |       |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|       | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    |
| 売上高   | -18.3 | -8.3  | -16.7 | -15.0 | -23.3 | -21.7 | -28.3 | -25.0 | -23.3 | -15.0 | -43.3 | -28.3 | -41.7 |
| 収益状況  | -30.0 | -28.3 | -30.0 | -33.3 | -40.0 | -31.7 | -38.3 | -38.3 | -36.7 | -41.7 | -55.0 | -40.0 | -43.3 |
| 資金繰り  | -10.0 | -8.3  | -13.3 | -6.7  | -13.3 | -11.7 | -16.7 | -10.0 | -11.7 | -21.7 | -28.3 | -21.7 | -23.3 |
| 業界の景況 | -21.7 | -13.3 | -18.3 | -25.0 | -25.0 | -23.3 | -30.0 | -23.3 | -31.7 | -35.0 | -48.3 | -46.7 | -45.0 |

8月に緩やかな回復感が見られたものの、更に深刻化している原材料等の価格高騰により、9月のDI値は前年同月より全項目で悪化した。

「売上高」DIは前年同月より23.4ポイントの悪化でマイナス40%台に推移し、「収益状況」DIについても、13.3ポイントの悪化でマイナス40%台に推移した。「資金繰り」DIは、13.3ポイントの悪化でマイナス20%台に、「業界の景況」DIについても前年同月より23.3ポイントの悪化で、マイナス40%台へと推移した。

組合の特記事項からは、製造業では、前月期に引き続き「鉄鋼・金属」、「一般機器」の一部で受注に堅調な動きが見られるものの、それ以外の製造業の多くでは受注減、原材料価格高騰等により収益性が厳しい状況である。

非製造業では、売上減、景況悪化とする報告が多く、製造業と同様に厳しい状況である。また中越沖地震関連については、観光面で風評被害が引き続いて出ている。

新潟県内の中小企業は、業種間・企業間で格差はあるものの、売上減、原油をはじめとする原材料価格の高値推移により、先行き不透明で厳しい状況が続いていること